

弥彦村農業委員会 農地利用最適化推進委員候補者(団体による推薦)の状況

R2.3.18版

No.	被推薦者(推薦を受ける人)						推薦者									
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員の人数	構成員の資格・要件	推薦理由	推薦する地区	農業委員への推薦	他の推薦者及び推薦団体
					年月日	職名・役職名等										
1	藤原 英夫	男	56	農業造園業	昭和56年4月 平成24年1月 平成29年8月	就農 上泉農家組合長 1期 農地利用最適化推進委員 1期 上泉生産組合 組合員	(上泉生産組合) 借入地 田 45.6ha 作目 水稻 42.3ha	上泉農家組合 外1 大字 外2 個人	柄沢 佳彦	地区農地の保全及び水路管理	62	地区農地保有者、地区保全賛同者	現在、地区内の農業法人の一員であり、将来地区の農地を守る一員であることから推薦する。	2	×	大字上泉 五十嵐 正昭(個人) 藤井 要一(個人)
2	半間 幸雄	男	55	農業	昭和60年4月 平成29年7月	就農 農地利用最適化推進委員就任	自作地 田 3.0ha 畑 0.2ha 借入地 田 0.7ha 作目 水稻 3.6ha 銀杏 0.3ha	矢作農家組合	竹野 正義	矢作地区農地の保全、農地の維持管理、矢作地区農業の発展、農業経営及び農業用水路、排水路維持管理に関する活動と相互援助	90	矢作地区の農地を有する農家	矢作地域の矢作農家組合の活動や多面的機能支払組織の共同活動に積極的に参加し、農業の持続的発展に寄与しており、矢作地域の農業の諸問題に取り組む様は模範的である。 弥彦村の農地集積や農地の利用の最適化の推進に熱意を抱いているので、農地利用最適化推進委員の2期目でも実行力を発揮できるため推薦する。	3	×	
3	熊谷 司伸	男	69	農業	昭和44年4月 平成21年4月 平成26年4月 平成29年7月	弥彦村農業協同組合 入組 JA越後中央 嘱託職員 JA越後中央 経営管理委員 農業委員 農地利用最適化推進委員	自作地 田 3.3ha 畑 0.2ha 作目 水稻 3.3ha 野菜 0.2ha	JA越後中央	堀 金治	地域の農業生産振興を旨として組合員の相互補助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行う	24,275	組合の地区内で10a以上の土地を耕作する農業経営者 等	当組合の経営管理委員として地域の農業振興、活性化に貢献されている。地域農業の実態を十分に把握されていることから、農地利用最適化推進委員に推薦する。	3	○	
4	前山 雅子	女	63	団体職員	昭和50年8月 平成29年3月 平成29年4月 令和2年3月	弥彦村農業協同組合 入組 JA越後中央 退職 JA越後中央 パート職員 JA越後中央 退職予定		JA越後中央 女性部 弥彦支部	竹田 芳子	農業協同組合の発展を図るとともに、女性の立場から地域農業の振興と快適な地域づくりに努めることを目的とする	177	弥彦管内に居住する女性で、この組織の趣旨に賛同する者	長年に渡りJA越後中央の職員として、地域の農業生産の現場に係わり、地域農業の実態を十分に把握されていることから農地利用最適化推進委員に推薦する	3	○	